

2021 AUTOBACS SUPER GT Round 3 FUJIMAKI GROUP SUZUKA GT 300km RACE

2021年8月21日(土)

予選 レポート



場所: 鈴鹿サーキット (三重県) 1周 5,807m 観客動員数: 制限付開催 7,000人
天候: 曇り | コース: ドライ | 気温/路温 Q1 開始: 27°C/31°C Q2 開始: 27°C/32°C

今期 2 度目のポールポジション獲得

2021年 SUPER GT シリーズは、ここ鈴鹿サーキット(三重県)で第3戦を迎えた。今大会は新型コロナウイルスの感染防止の為、5月29、30日に鈴鹿で開催予定であった第3戦が延期になり第4戦もてぎ後の開催となった。8月に入ってから猛暑は続き、昨日からの雨は収まってはいるが、いつ降り出してもおかしくない蒸し暑い一日の中、午前中の練習走行で予想通りの手応えを感じ、チームはさらなるセットアップを施し予選に臨んだ。

8月21日(土)

<公式予選 Q1 A組/ 14:30~14:40>

公式予選 Q1は2組に別れ、それぞれ8位までが Q2に進める。今回も井口卓人が Q1を担当する。井口は計測2周目にアタックに入り、3周目に1分58秒205のタイムを出しA組トップでQ1を通過す



www.rdsport.net

る。

<公式予選 Q2/ 15:23~15:33>

Q2は山内英輝が担当する。山内も計測2周目にアタックに入り、1分57秒322のタイムをたたき出し、今期2度目のポールポジションを見事獲得する。なお、GT500クラスのポールポジションは#64 Modulo NSX-GT が獲得した。



■本島監督 コメント



昨年の鈴鹿では、午前中の練習走行の時点から路面状況とタイヤマッチングに車を合わせきれず苦労しましたが、今年は新型BRZの良さを引き出せたと思います。もちろんドライバーもスタッフもベストを尽くしてくれた結果ですが、明日のレースは何が起こるかわかりませんが、決勝に向けてさらなる対策を施し、BRZ が得意なここ鈴鹿で結果を出したいと思います。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2021/sgt/report/> もご覧ください

2021年8月21日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net